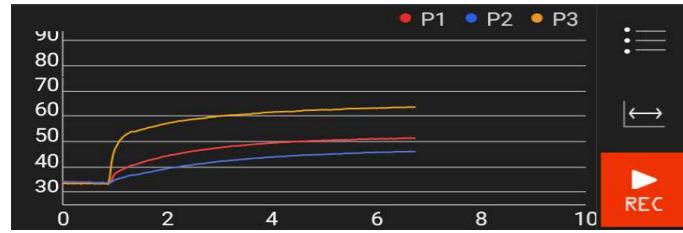






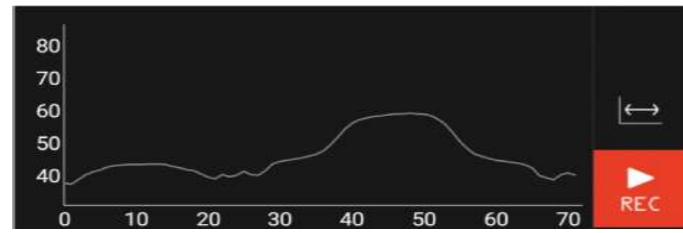
温度の変化を見たい - 変化状況を見える化 -

時系列での温度変化を記録する



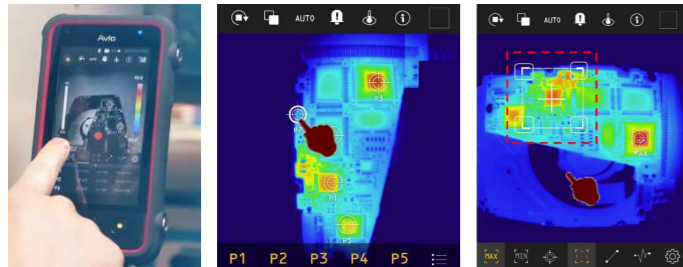
「温度トレンドグラフ機能」を搭載  
PCに接続せずにコントローラで温度変化を確認できる  
解析作業を大幅に効率アップ

任意の直線上の温度勾配をグラフ化する



「ラインプロファイル機能」を搭載  
変化の大きさを定量化したり、繰返しパターンを検出するなどに役立つ

任意のポイントや領域の温度を測定する



**任意ポイントモード**  
任意の点を指定し  
温度値を取得

**エリアモード**  
任意の領域を  
指定し温度値を取得

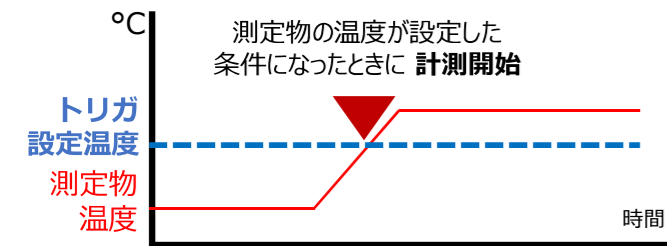
計測終了と同時にCSV形式でデータを保存

No.	測定日付	測定時間	放射率	POINT 1	MAX	AREA AVE
1	2023/12/7	25:58.0	23.3	29.4	24.6	
2	2023/12/7	25:58.2	23.3	29.4	24.6	
3	2023/12/7	25:58.3	23.1	29.3	24.6	
4	2023/12/7	25:58.4	23.2	29.4	24.6	
5	2023/12/7	25:58.6	23.1	29.5	24.6	
6	2023/12/7	25:58.7	23.1	29.5	24.6	
7	2023/12/7	25:58.9	23	29.4	24.7	
8	2023/12/7	25:59.0	23.1	29.4	24.6	
9	2023/12/7	25:59.1	23.1	29.4	24.6	
10	2023/12/7	25:59.3	23.1	29.3	24.6	

グラフ化された数値はCSV形式で保存できるため、  
PCへ転送してExcelなどでトレンドグラフを再現できる

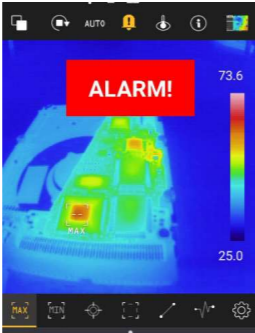
異常発熱をキャッチする - 必要なデータのみ計測 -

トリガ機能で指定した条件のみ計測する



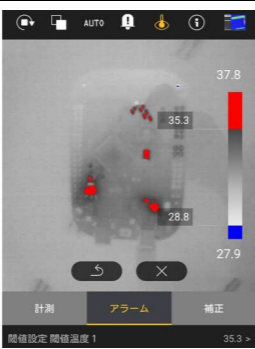
■ 設定によって時間と枚数をコントロールできる動作トリガ  
・インターバル設定(記録間隔): 3秒~1時間  
・記録枚数: 1~1000枚

しきい値になったらアラーム発報させる



温度条件を設定し、その条件を満たした場合、アラームを発報できる  
アラーム発報は、メッセージ表示か音または 両方から選択可能

色アラームで特定の温度範囲を強調表示する



指定した温度範囲とそれ以外の範囲を異なるカラーパレットで表示することが可能

その部分だけが異なる色で表示され、しきい値以上の箇所が解りやすく判定が容易にできる



いつ発生するかわからない現象の測定に役立つ  
指定した温度以上になったら計測を開始し  
必要なだけデータ記録を行えるため、  
常設ではなく 随時に監視したい場合などに使える

脱着型だからできる - フリースタイルな機能 -

耐久性に優れたカメラヘッドで測定できる



-20℃から70℃までの環境に対応  
恒温槽の中での測定も可能  
※保護等級 IP54相当  
※恒温層の中に入れる際は結露が起きないように注意が必要

直感的に使える



**画面**  
タッチパネルによる直感的な操作が可能  
熱画像の下には、トレンドグラフや、  
ラインプロファイルの表示画面を配置

カスタマイズボタン

3つのボタンによく使う機能を  
任意に割り当てることができる  
ボタンに色がついており  
感覚的に操作が行える

【デフォルト設定】

- LEDライト ON/OFF
- オートスケール (温度調整)
- 画像回転

脱着型だからこそ可能な使い方



カメラヘッドを三脚ネジで固定し顕微鏡スタイル

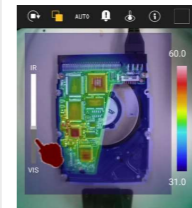


自撮り棒につけて手の届かない場所や危険な場所も楽々測定

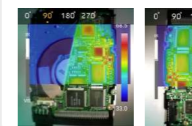


2~3階までの外壁調査例  
5mのロングケーブルを利用することで、延伸棒に付けての測定が可能

わかりやすい画像機能



**可視画像合成表示**  
熱画像と可視画像の透過合成比率をスライドゲージで調整できる  
着目したい箇所のみ熱画像の合成範囲を自在にトリミングすることも可能



**画像回転**  
90°単位で画面回転させ測定可能  
測定しづらい箇所も画面を回転させて正確に測ることができる

リアルタイムで転送・解析 - PC連携で広がる拡張性 -

USB接続で赤外/可視動画収録



熱画像と可視画像をUSB経由でパソコンにリアルタイムで転送できる

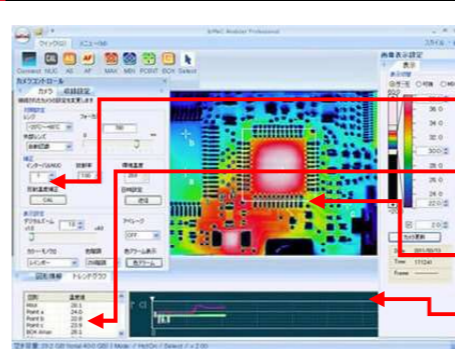
USBケーブルで、コントローラとパソコンを接続する  
コントローラ: マイクロUSBコネクタ  
パソコン: USBコネクタ (黒)  
ACアダプタ: USBコネクタ (赤)

PCに接続してリアルタイム転送・解析



・USB2.0によりPCへ最大7.5Hzで熱画像と可視画像を同時転送  
・温度データ付き動画ファイル (SVX) または温度データ付き静止画ファイル (JPEG) をPCに保存することができる

「カメラコントロール」「リアルタイム計測・解析」をオンライン操作できるソフトウェア



専用ソフトウェア 高機能オンライン解析プログラム  
**InfReC Analyzer NS9500 Professional for F50**  
**カメラコントロール**  
PCから測定レンジの選択、温度表示設定、キャリブレーション実施などの遠隔制御が可能  
**リアルタイム計測**  
測定ポイント(最大10点)、BOX内の最高/最低/平均温度をリアルタイムに表示  
**リアルタイム画像表示&収録**  
熱画像、可視画像、合成画像をリアルタイムに表示し、PC(HDD)へ同時収録  
**トレンドグラフ表示**  
計測中にトレンドグラフをリアルタイム表示、トレンドデータはCSVファイルへ出力可能